

福野中部 まちづくり協議会たより

第1号

発行日 令和元年6月25日
 発行者 福野中部
 まちづくり協議会
 電話・Fax 22-1660

4月1日より、福野中部まちづくり協議会が発足し、広報を発行することになりました。中部地区のみなさまに、協議会の活動の様子やお報せなどを中心に作成していきたいと考えています。今後とも、よろしくお願ひします。

平成31年度 福野中部自治振興会総会 福野中部まちづくり協議会総会開催

4月21日(日)午後6時30分から「福野中部自治振興会総会」と「福野中部まちづくり協議会総会」が行われました。

最初に福野中部自治振興会の総会が行われ、平成30年度の事業報告、決算報告がなされ、承認されました。これをもって、福野中部自治振興会の活動が終わりました。

続いて、「福野中部まちづくり協議会総会」が行われ、規約、役員、事業計画、予算が承認され、新たに活動を開始することとなりました。

福野中部まちづくり協議会の役員、組織図、事業、予算について、ご報告いたします。

福野中部まちづくり協議会 役員

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
顧問	山辺 美嗣		運営委員	佐々木 隆	道路・水路・環境整備部会長
"	安達 孝彦	富山県議会議員	"	田中 芳弘	" 副部会長
"	長井久美子	南砺市議会議員	"	古川 博美	防災部会長
相談役	花島 榮一		"	中村 由紀子	" 副部会長
"	田中 芳弘		"	宮本 哲夫	防犯・安全部会長
"	栗山 芳雄		"	川原 一博	" 副部会長
会長	西 賢一郎		"	片山 明	地域活性化・空き家対策部会長
副会長	高瀬 英明	福祉活動リーダー(旧公民館長)	"	蟹谷 康代	" 副部会長
"	蟹谷 康司	生涯学習リーダー(旧社会福祉協議会会長)	"	高瀬 英明	高齢者支援・介護予防部会長
理事	新山 清	第1区区長	"	新山 節子	" 副部会長
"	藤井 茂	第2区区長	"	蟹谷 康司	子育て支援部会長
"	西 賢一郎	第3区区長	"	畠中 昌代	" 副部会長
"	水木 正之	第4区区長	"	松村 学	生涯学習・人づくり部会長
"	高瀬 淳一	第4-2区区長	"	千代田 誠	" 副部会長
"	佐竹 俊昭	第5区区長	"	勢濃 力夫	伝統産業再生部会長
"	林 義雄	第6区区長	"	嶋田 明美	" 副部会長
"	長森 克成	第7区区長	監事	清島 健	
"	尾川 和信	第8区区長	"	三木 博	
"	河合 三郎	第9区区長	事務局長	畠中 俊夫	交流センター管理者
"	佐々木 隆	第10区区長	総務	有川 寛	地域指導員
"	藤永 孝義	第11区区長	"	清瀬伊紀子	
"	竹田 博志	第12区区長	"	斉藤 文晴	地域づくり支援員
"	荒木 公一	第13区区長	"	宮内 聡子	"
"	笹村 猛	第14区区長	"	嶋田 良太	"
"	川岸 真一	第15区区長			



福野中部まちづくり協議会 会長挨拶

福野中部まちづくり協議会 会長 西 賢一郎

平成から令和へと元号が変わるこの記念すべき年に、小規模多機能自治の導入による「福野中部自治振興会」の解散総会に伴う「福野中部まちづくり協議会」の設立総会を開催させて頂きました。

しかし、これまでの様々の団体、事業をどのような形でどのように引き継いで行くのかこれからがその真価を問われます。安心、安全で住みよい「まち」にするために皆様のご理解・ご協力を是非よろしくお願いいたします。

福野中部地区小規模多機能自治スタート

南砺市では、31地区全体で4月から小規模多機能自治が始まりました。これまで中部公民館・中部社会福祉協議会・中部自治振興会がそれぞれ活動を行ってきたものを一つにまとめ、それぞれが連携を取りながら、人口減少による地域の機能低下の防止と高齢者・子育て支援等の福祉活動の充実をねらいとしたものです。今後、下図のように8部会の組織を構成し、活動していきます。

福野中部まちづくり協議会 組織図



平成31年度事業計画

福野まちづくり協議会では、中部自治振興会、中部公民館、中部社会福祉協議会が行ってきた様々な活動を引き継ぐとともに、昨年度行われた住民アンケートから見えてきた諸課題について、事業を展開していきたいと考えています。

福野中部交流センターが手狭なため、施設を使った事業には限界があると思いますが、各部会で知恵を出し合い、地域のみなさんのニーズにお応えできるように努力していきたいと思っています。

1. 事業

- | | |
|----------------------|--------------|
| ①生活基盤、環境整備事業等の推進 | ②防犯、防災事業の推進 |
| ③ケアネット事業の推進 | ④伝統産業再生事業の推進 |
| ⑤住民アンケート結果に対する対応策の検討 | |

2. 行事等

- | | |
|--|--------------------------------|
| 4月 福野中部まちづくり協議会設立総会 | 9月 福野地域審議会
防災訓練 |
| 5月 福野地域審議会
夜高祭休憩所運営・ミニ行燈展示
福野中部公民館総会 | 文化祭・敬老会 |
| 6月 福野中部子どもの安全を見守る会
総会 | 10月 健康マラソン大会 |
| 水利管理委員会
武者絵教室
文化財めぐり | 12月 三世代交流料理教室
しめ飾り教室 |
| 7月 軽スポーツの集い・
カローリング大会 | 2月 ミニ行燈教室 |
| 8月 四つ角人寄せ石フェスタ | 3月 健康生きがい講座
友愛訪問事業
餅つき大会 |

福野中部まちづくり協議会補助事業

各区で必要な環境整備に対して、福野中部まちづくり協議会では、補助金を出しています。街灯が切れている等の不都合があれば、各区の区長に修理を依頼してください。

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ①防犯灯の取り換え（事業費の50%） | ②防犯灯用電柱（1年に1本） |
| ③掲示板（事業費の50%） | ④ゴミステーション（事業費の50%） |

福野中部公民館の名称が変わりました

福野中部公民館が福野中部まちづくり協議会と一体となったことで、福野中部公民館の名称が「福野中部交流センター」という名称に変更されました。

今後も、気軽にお越しいただきたいと思っています。

【開館日と開館時間】

	月	火	水	木	金	土	日
午前（9:00～12:00）	閉	○	○	○	○	閉館	閉
午後（13:00～17:00）	館	○	○	○	○	○	館

研修会等の諸用のため閉館している場合があります。



平成3年度 福野中部まちづくり協議会予算

平成31年4月1日～令和2年3月31日

収入の部

(単位:円)

科目	予算額	摘要
前年度繰越金	2,493,412	自治振興会(一般)、自治振興会(水利) 福祉協議会、公民館(活動費)、公民館(維持管理費)
市交付金	10,889,120	住民自治推進費、推進人件費、施設維持管理費
地区社会福祉(協)	431,000	地区福祉活動助成事業、ケアネット事業
会費	841,500	(自治振興会費+水利管理費+公民館活動費)×990世帯
特別会費	80,000	総会会費
助成金等	520,000	道路クリーンアップ、防災訓練、防犯協会、ふくのスポーツクラブ 振興会、夜高連絡協議
雑収入	294,968	コピー機貸料、生涯学習事業収入、福野縞売上 預金利息他
合計	15,550,000	

支出の部

(単位:円)

部会	予算額	摘要
道路・水路・環境整備	2,775,000	防犯灯整備、防犯カメラ整備、道路水路整備 市道クリーンアップ、行政推進員手当、水利管理手当 アンケート対応事業、部(副)会長手当
防災	265,000	防災訓練、アンケート対応事業、部(副)会長手当
防犯・交通安全	217,000	防犯啓発活動、防犯関係備品、アンケート対応事業 部(副)会長手当
地域活性化・空き家対策	1,015,000	諸団体への助成金、人寄せフェスタ、 アンケート対応事業、部(副)会長手当
高齢者支援・介護予防	979,000	敬老会、三世代交流料理教室、生きがい講座、 サロン、ケアネット、友愛訪問、アンケート対応事業 部(副)会長手当
子育て支援	265,000	児童クラブへ助成金、アンケート対応事業、部(副)会長手当
生涯学習・人づくり	900,000	地域活性化事業、文化財めぐり、武者絵教室、 軽スポーツ、文化祭、マラソン大会、ミニ行燈・田楽 行燈、料理教室、しめ飾り教室、餅つき大会 アンケート対応事業、部(副)会長手当
伝統産業再生	675,000	福野縞事業(家賃、電気、講師料、整経、経費等)、アンケート対応事業 部(副)会長手当
共通経費	5,760,000	交流センター維持管理、事務局準備費、消耗品 コピー機リース料・チャージ料、通信費、その他諸費 負担金 会合費、会議費、会長・副会長手当、事務局人件費
予備費	2,699,000	
合計	15,550,000	